

令和6年11月22日
北陸地方整備局

令和6年度「手づくり郷土賞」(国土交通大臣表彰)
北陸地方整備局管内から1件認定されました!

全国から寄せられた35件の応募の中から、有識者による選定委員会の審議を踏まえ、13件(大賞部門2件、一般部門11件※)が「手づくり郷土賞」に認定されました。北陸地方整備局管内では、大賞部門で1件が認定されました。

【北陸地方整備局管内の認定案件(大賞部門)】

さいがわおおはしかきょう しゆくさい
犀川大橋架橋100年の地域連携祝祭事業
～官民連携による取組～

いしかわ かなざわ
(石川県金沢市)

<活動内容>

犀川大橋は金沢市のシンボルとして親しまれ、令和6年に架橋から100年を迎えた。平成25年から犀川大橋の利活用に取り組む「金沢片町まちづくり会議」は、これまで、犀川大橋の清掃(月1回)や「犀川リバーカフェ」(概ね年5回)、「水辺で乾杯」(年1回)、まちづくり勉強会(概ね年1回)など様々なイベントを継続的に活動している。

今回、100周年を契機に、より多くの地域の方々に犀川大橋への誇りを持っていただけるよう、当会が祝祭事業運営の一員となり、地域と連携したイベントの提案・活動、花による犀川大橋の装飾、フラッグの作成などを実施した。

祝祭当日は約15,000人が来場し、シビックプライド醸成の足がかりとなった。

<応募者>

地域活動団体: 金沢片町まちづくり会議
社会資本管理団体: 北陸地方整備局金沢河川国道事務所

<対象となる社会資本>

国道157号 犀川大橋 管理者: 北陸地方整備局金沢河川国道事務所
<一般部門等の受賞年度> 昭和61年度



100周年を祝った当日のイベントの様子



犀川大橋での花植えの様子

全国の選定結果については資料1をご覧ください。

全国の選定結果の詳細や令和7年3月1日に開催する受賞記念発表会については、以下の国土交通省本省のホームページでも同時発表していますので、そちらをご覧ください。

https://www.mlit.go.jp/report/press/sogo03_hh_000340.html

※一般部門: 地域の魅力や個性を創出している良質な社会資本及びそれと関わりのある優れた地域活動に対し認定するもの
※大賞部門: これまでに「手づくり郷土賞」を受賞したもののうち、一層の発展のあったものに対し認定するもの

記者発表資料配布先

新潟県政記者クラブ
新潟県政記者クラブ
富山県政記者クラブ
石川県政記者クラブ
その他専門紙

【問い合わせ先】

国土交通省 北陸地方整備局

企画部 広域計画課長 余久保 陽 (内線3211)

〔TEL〕025-280-8880 (代表)

令和6年度 手づくり郷土賞 認定案件

資料1

<大賞部門>

No	地方	都道府県	市区町村	案件名(一般部門受賞年度)	応募者	
					地域活動団体	社会資本管理団体
1	北陸	石川県	金沢市	犀川大橋架橋100年の地域連携祝祭事業 ～官民連携による取組～(S61)	金沢片町まちづくり会議	北陸地方整備局金沢河川国道事務所
2	九州	佐賀県	唐津市	いのち育む豊かな湿地(H26)	特定非営利活動法人アザメの会	九州地方整備局武雄河川事務所

<一般部門>

No	地方	都道府県	市区町村	案件名	応募者	
					地域活動団体	社会資本管理団体
1	関東	茨城県	桜川市	登録有形文化財を活用したまちづくり ～地域に広げる活動の輪～	ディスカバーまかべ、真壁 街並み案内ボランティア	桜川市
2		茨城県	美浦村	霞ヶ浦の豊かな水辺環境の再生へ向けて ～小さな自然再生から広がる人と水辺のふれあい～	NPO法人水辺基盤協会	関東地方整備局霞ヶ浦河川事務所
3		栃木県	日光市	いつも魚にあえる川づくり ～日光市のニッコウイワナ復活プロジェクト～	ニッコウイワナに学ぶ会	
4		神奈川県	平塚市	自然の遊び場「馬入水辺の楽校」づくり	NPO法人暮らし・つながる 森里川海	
5	中部	愛知県	名古屋市 ほか	「川の汚れは心の汚れ」 ～きれいな水とあたたかい社会を取り戻す～	矢田・庄内川をきれいにする会	
6	近畿	滋賀県	大津市	木の岡ビオトープ ～琵琶湖南湖、湖岸に残された生物多様性に富んだ地域～	おにぐるみの学校	
7		京都府	福知山市	福知山に新たな「サードプレイス」を構築	サードプレイスツーリズム協議会	福知山市
8	中国	鳥取県	若桜町、 八頭町	昔のR29、今のR29、これからのR29 ～これらすべてを大切に～	R29活性化委員会	中国地方整備局鳥取河川国道事務所
9		広島県	広島市	井口・鈴が峰の魅力づくりと歴史の伝承活動	井口・鈴が峰魅力づくり委員会	
10		山口県	長門市	ながと大内湯けむり街道 ～今も昔も人と歴史を繋ぐ北道筋～	ながと大内湯けむり街道協議会	
11	四国	高知県	奈半利町	奈半利町ふるさと海岸をフル活用した地域振興	奈半利町みなと未来会議、 一般社団法人なはりの郷	

◆手づくり郷土賞の概要

地域の個性・魅力を創出し、良質な社会資本及びそれと関わりをもつ優れた地域活動を広く募集・発掘し、これらを全国に広く紹介することにより、個性あふれ活力ある郷土づくりに資することを目的として、昭和61年度に創設された国土交通大臣表彰制度。令和6年度で39回目。

【大賞部門】

過去に受賞した団体で、その後の活動が発展している団体を対象とした部門

【一般部門】

はじめて受賞する団体を対象とした部門

(参考)手づくり郷土賞の過去の受賞案件は以下のURLに掲載しています。

<http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/teдукuri/>

◆手づくり郷土賞選定委員会

有識者からなる手づくり郷土賞選定委員会により、幅広い観点から審査し選定します。

手づくり郷土賞選定委員会（令和6年度）

委員長	野澤 康	工学院大学 建築学部まちづくり学科 教授
委員	小浦 久子	奈良文化財研究所 文化遺産部 景観研究室 客員研究員
委員	斉藤 俊幸	イング総合計画株式会社 代表取締役／地域再生マネージャー
委員	坂元 英俊	一般社団法人 地域観光研究所 代表理事
委員	真田 純子	東京科学大学 環境・社会理工学院 教授
委員	西村 浩	株式会社ワークヴィジョンズ 代表取締役

(敬称略)